

# 台風第22号速報

新潟大火

昭和30年10月3日

新潟地方気象台

## 速報刊行について

昭和30年ホ22号台風は昨年ホ15号台風とよく似た性質を有つて居り、それより稍々勢力が弱小であつたが、不幸にして暴風吹送中に新潟市の中心部を焼失するという大災害の発生を見たのである。本報は気象状況の変化、警報等の発布資料を急ぎ取り纏めたもので、火災についても一部触れている。大方の御参考となるべきものと考へ、取り敢えず御送り申し上げます。

昭和 30 年 10 月 3 日

新潟地方気象台長

川 瀬 二 郎

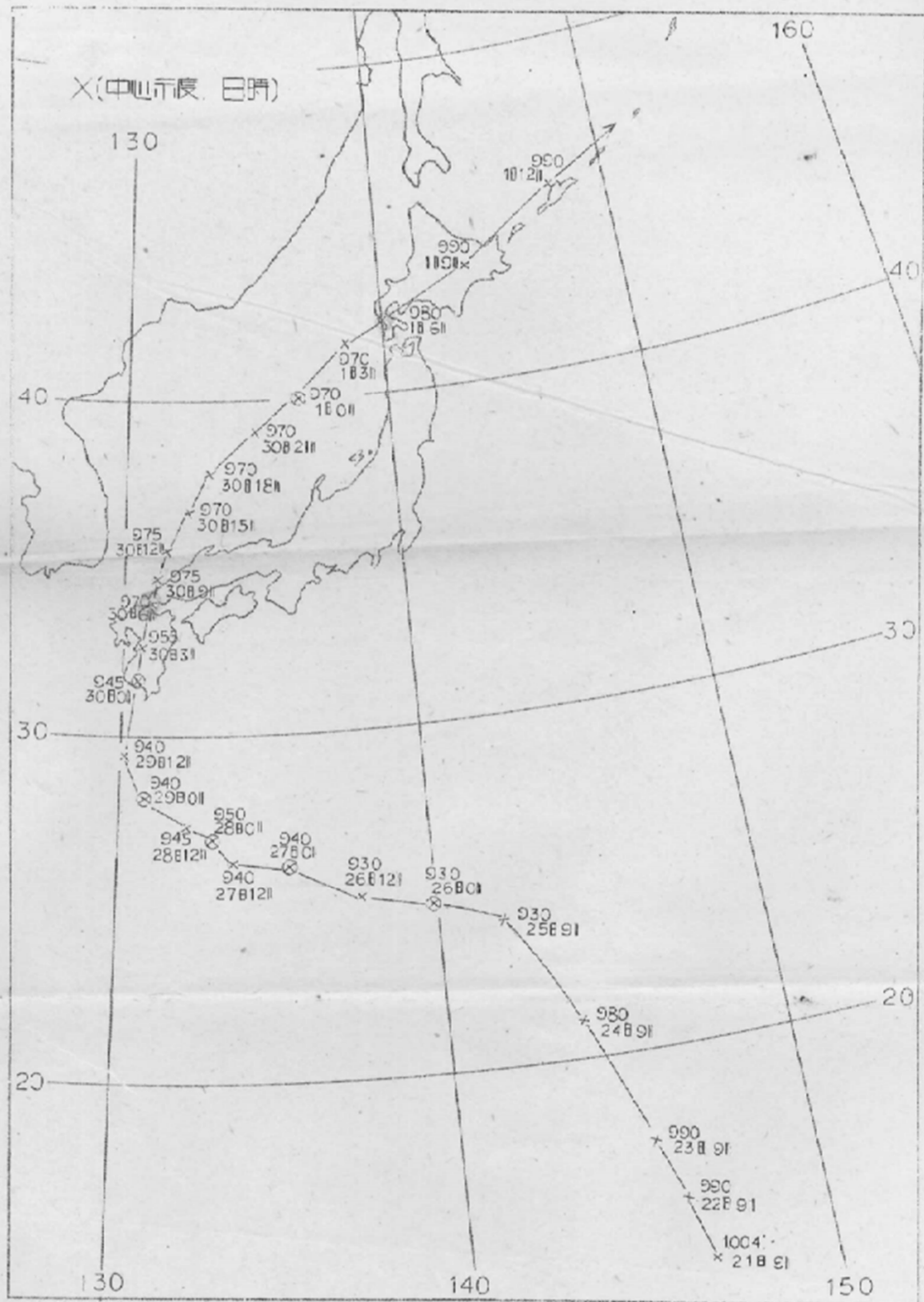
## 目 次

- 1、 台風22号経過概況
- 2、 “ 経路図
- 3、 “ 接近時の天気図
- 4、 観測結果
- 5、 予報及び警戒態勢
- 6、 被害状況
- 7、 新潟市大火見取図

## 1. 台風才22号経過概況

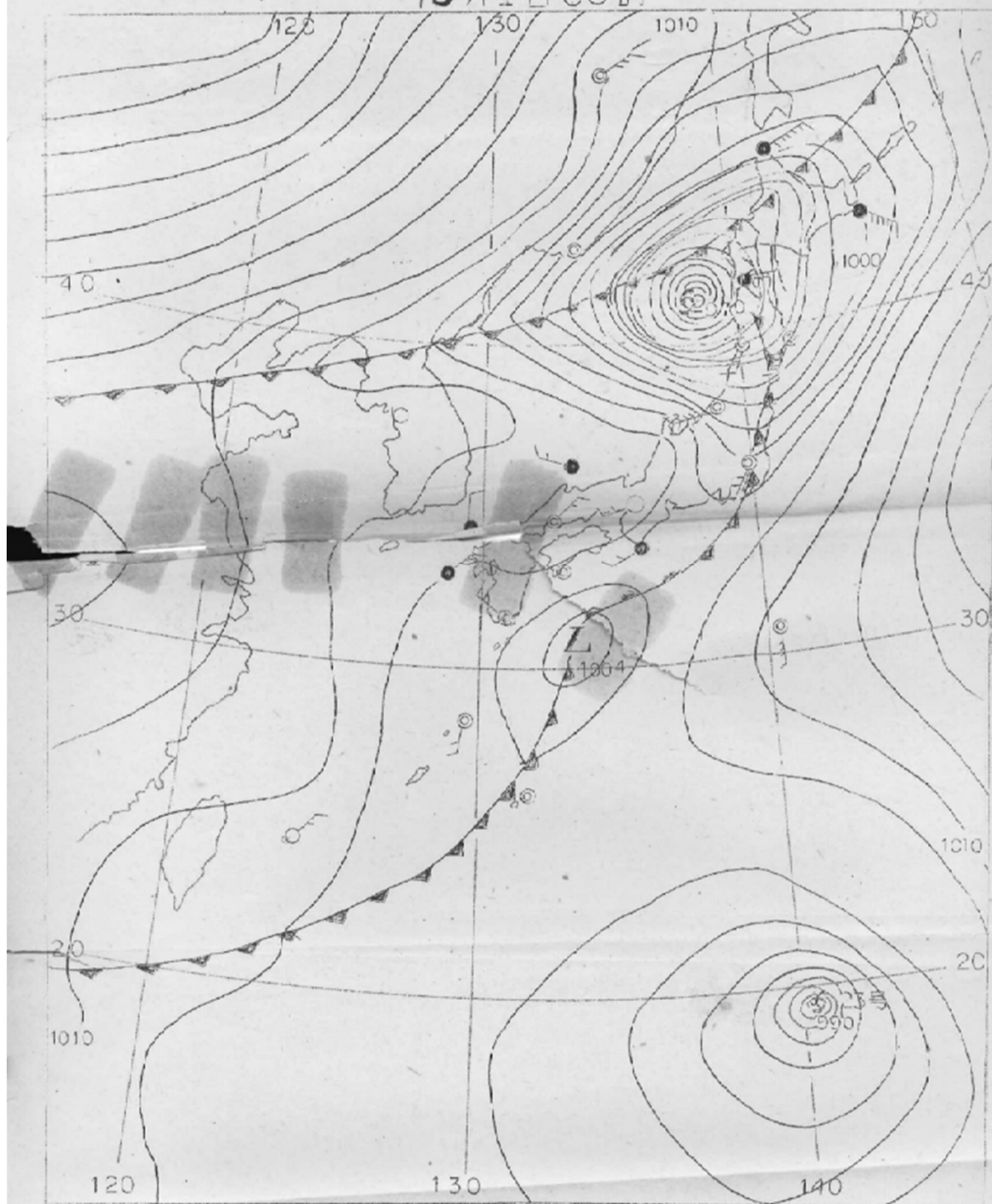
昭和30年9月21日マリアナ附近に発生した熱帯性の低気圧は22日の9時に台風であることが確認され22号と命名された。此の台風は其の後急速に発達して25日硫黄島附近に達した時には930ミリバールとなつた。其の後ゆつくり西北西に進み、29日の朝靨尻島南方海上300K附近に達した。此の頃より向きを北西から北々西に転じ晝頃より更に北から北々東に向きを変へて日本海中部を北東進した。進行速度は九州を縦断する頃より毎時45km位となり其の後次第に速度を増して北海道を横断する頃には90km位となつた。又中心示度は九州上陸后日本海に進んだ時には970ミリバールで此の勢力のまま日本海を北東進した。此の台風の襲来により九州四国方面では風水害、本州の日本海沿岸地方では強風に伴う被害が起つた。

## 2. 台风才22号経路图



### 3. 台風才22号接近時の天気図

10月1日03時



#### 4 新潟、高田、相川における観測結果

この台風は最接近時以前は大体南東から南寄りの風が10%内外、以後は西寄りの風が強くなった。(下表参照)

日本海を通過する台風の例として、この台風も通過後はかなりの強風が吹いたが、雨量は少なかった。新潟市では殆んど降水を見ず、海岸線のところどころで5mm内外、山地で3mm内外に過ぎなかつた。従つて降水による被害は全くなかつたが、風による若干の被害と塩風害がみられた。(被害状況参照)

このように台風による直接の被害としては、塩風害の外に符筆すべきものはなかつたが、最強時頃より発火した新潟市の火事は稀有の大火となつて、今年の台風も又銘記すべき大災害をもたらしたわけである。次に台風の最接近時前後の新潟、高田、相川の観測資料を下表及び別図に示す。なお、新潟における寒冷前線の通過は、1日の00時45分であつた。

要素 官署	最低気圧		平均最大風速			瞬間最大風速		
	気圧	起時	風向	風速	起時	風向	風速	起時
新潟	996.6	30日 22時00分	西南西	21.7	1日 03時20分	西南西	33.6	1日 03時05分
高田	996.2	30日 21時00分	西	11.0	1日 02時00分	西	22.8	1日 01時40分
相川	994.1	30日 21時06分	南西	17.5	1日 04時00分	南々西	23.2	1日 00時54分

#### 新潟における実効湿度

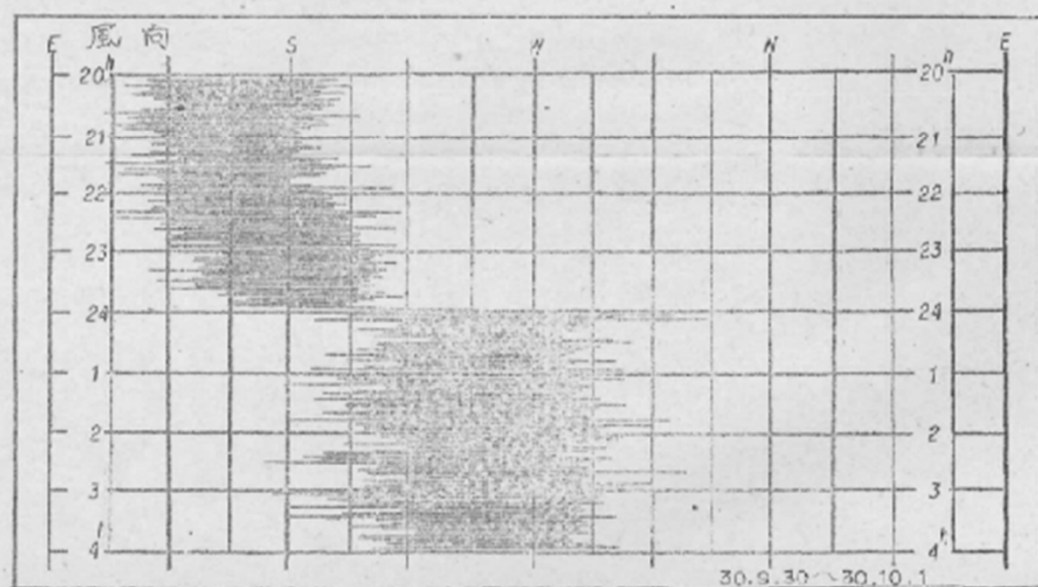
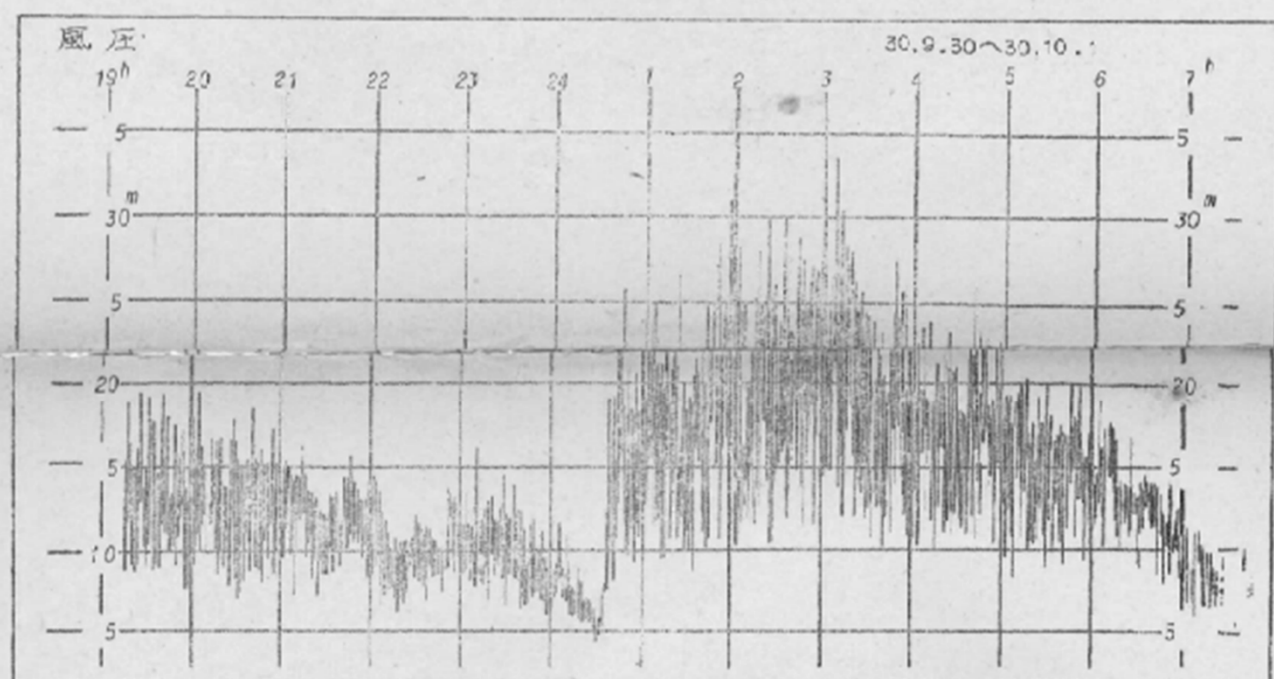
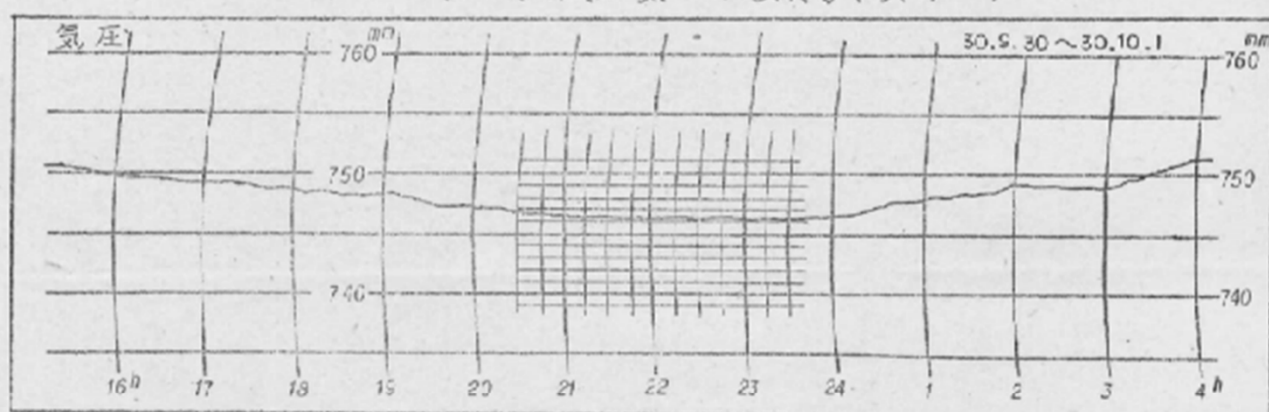
9月	28日	76%
	29日	79%
	30日	77%
10月	1日	77%
	2日	79%

新泻、高田、相川の风向风速气温湿度の観測表 (30日9時~1日9時)

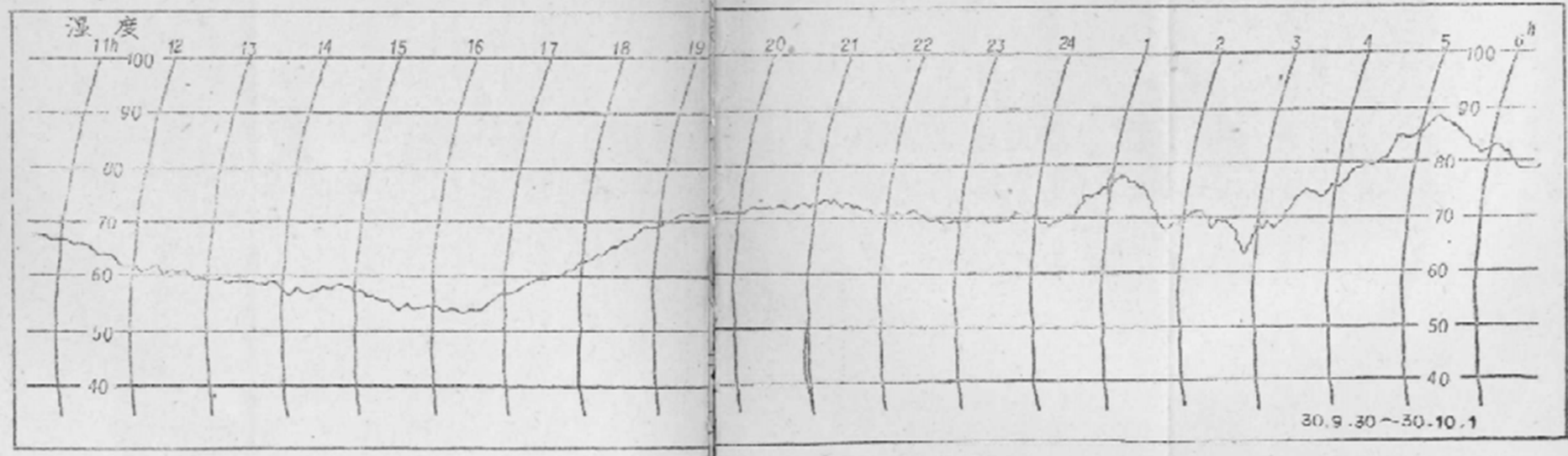
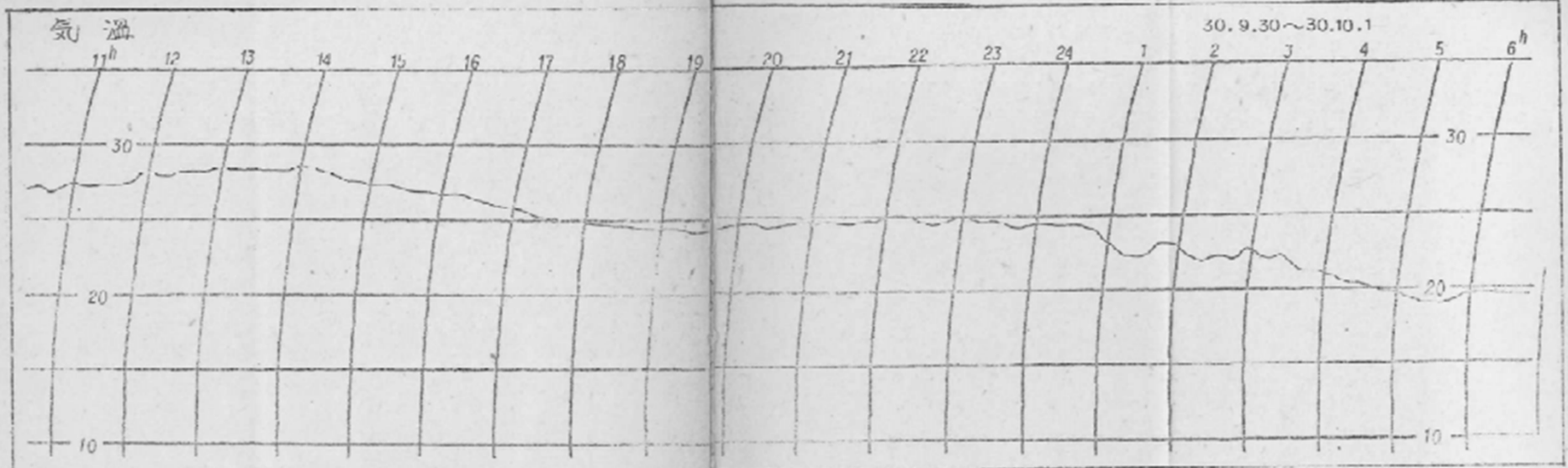
時刻	新 泻				高 田				相 川			
	风向	风速	气温	湿度	风向	风速	气温	湿度	风向	风速	气温	湿度
		m/s	°C	%		m/s	°C	%		m/s	°C	%
09	南々東	8.5	28.0	69	東南東	3.8	29.4	59	東	7.3	28.0	64
10	南々東	8.0	28.8	67	南東	4.2	29.9	57	東	7.7	28.7	61
11	南々東	7.3	29.8	65	東南東	4.8	30.7	55	東	7.9	29.1	62
12	南東	9.3	30.4	61	南々東	3.6	33.2	48	東南東	9.5	29.7	61
13	南東	9.8	30.7	58	南々東	3.8	32.6	49	東南東	8.6	30.3	63
14	南々東	9.8	31.0	57	南々東	6.3	32.4	48	東南東	9.3	30.6	63
15	南東	9.8	29.9	56	南々東	3.6	31.2	50	東南東	7.9	30.3	60
16	南東	10.0	29.2	51	南々東	6.4	30.5	50	南東	9.0	30.2	52
17	南東	10.0	27.9	55	南	5.5	29.2	53	南東	12.0	29.2	52
18	南東	9.6	27.0	60	南	8.0	29.0	56	南東	11.3	28.8	53
19	南々東	11.2	26.7	67	南	6.5	28.4	55	南東	10.5	28.7	54
20	南東	11.2	26.7	68	南	9.4	29.1	55	南東	10.7	28.4	61
21	南々東	10.7	26.9	69	南	8.9	28.9	54	南東	10.5	28.4	58
22	南々東	10.5	27.1	67	南	9.4	29.6	53	南東	8.1	28.3	56
23	南々東	9.4	26.9	65	南	8.5	28.9	56	南東	7.9	27.3	63
24	南	7.3	26.7	65	南西	3.6	29.0	58	南	9.5	26.0	69
01	西	14.2	25.4	71	西	5.0	25.9	66	南	10.8	23.5	74
02	西南西	19.9	24.9	63	西	11.0	24.9	60	南々西	9.2	22.8	80
03	西南西	20.2	24.8	59	西	10.3	23.1	67	西南西	9.0	21.5	83
04	西南西	17.3	23.0	70	西北西	4.4	21.4	88	南西	17.5	21.0	80
05	西南西	14.9	21.7	78	西	4.6	21.1	84	西	11.0	21.2	79
06	西	13.0	21.8	76	西北西	5.2	20.6	90	西	8.8	20.2	89
07	西	8.5	21.7	74	西北西	2.2	19.3	95	西	11.5	20.9	86
08	西	5.0	22.1	76	北西	1.7	19.4	95	西北西	9.8	20.7	86
09	西	5.9	22.7	73	東	2.4	19.7	98	北西	11.0	20.8	79



新潟における気圧風圧風向気温湿度の自記紙写(其の一)



新潟における気圧、風速、風向、気温、湿度の自記紙写(其の二)



## 6. 被害状況 ( 今大火被害を除く )

国営新潟県本部の調べによれば人の被害として、負傷2名、家屋の半壊5戸、船の流失2、農作物の被害としてはまだ不明であるが稲架の倒壊が23町所で、台風による直接の被害としては非常に軽微であつた。又東北電力新潟支店の調べによれば沿岸部の柏崎附近より村上附近まで送電線に被害が起り、新潟附近では特に多くの事故が発生した。事故発生時刻は2日00時45分～17時00分頃までであり新潟附近で測つた局分的雨量は0.137mm位あつた。なお、此の台風通過に際して起つた新潟市の大火状況は別図に示めす通りである。

新泻市の火災について (新泻市消防本部 調査による)

罹災世帯 . 993 世帯  
 人員 5182 名  
 焼失坪数 延約 45,254 坪  
 床坪約 29,316 .

略図

1/6000

